

令和8年度 第1回 奥山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年5月21日（木） 14:30～16:30
- 2 開催場所 奥山小学校 4階会議室
- 3 出席委員 大澤 重義、河村 壽子、仲田 伸吾、平田 勲、太田 進
- 4 欠席委員 高田 直機
- 5 学 校 藤井 隆行（校長）、太田 健太郎（教頭）、大場 貴史（CS担当教員）、
荒谷 朋子（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子
- 8 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、河村委員から大澤委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選出された大澤委員から、河村委員を副会長に指名する旨の報告があった。

9 議長の選出

司会から、本日の議長の選出について昨年と同様に会長にお願いする旨確認し、全員異議無くこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 学校運営基本方針について
- (2) いじめ対策の方針について
- (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

11 会議記録

司会から、委員総数6人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、会議に先立ち前回会議録の確認のお願いと、CSディレクターより令和7年度自己評価の確認をお願いした。前年度の自己評価で設定した来年度の目標を基に、本年度の目標を、『奥山小教育の理解に努め、子供たちを継続的に見ている先生方の意見や評価をよく聞き、地域諸団体と一層の結び付きを図りながら、子供一人ひとりの個性が活かされ、成長につながるよう協議を進める。』とすることが提案され、全員異議無くこれを承認した。

(1) 学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 児童数が42名と減ってきたが、1年生は2名でも元気いっぱい。複式学級の学級運営の大変さを感じる。子供たちの良い変化として、高学年の女子児童がみなくなるでやさしく勉強を教えてあげていた。良い変化だと思う。スケッターズをもっと運動会の準備などにも充ててもいいと思う。もっといろいろな面で広げていけたら。聖隷クリストファー大学の先生が地域や子供たちと触れ合いたいと話していたので、ボランティアなどで参加してもらえれば。（河村委員）
- 1・2年の複式が難しい。支援員が入って授業しているので国語はそれぞれの学年でできているが、算数は複式で行っている。担任も複式が初めてなので、学校全体でフォローしながら運営している。5年生が複式の下学年としてずっと過ごしていたが、5年生のみで責任感を持たせるような活動も行っている。（校長）

- ・ 複式学級の場合、自分たちで勉強しなければならない、という意識がつくこともある。(大澤委員)
- ・ 現在スケッターズが14名登録してくれている。もっとオープンにたくさんの方が登録してくれば、いろいろな行事への参加もしてもらいやすくなる。(仲田委員)
- ・ クリストファーが参加してくれることはいいが、人の移動につながってしまうことは懸念点としてはある。(大澤委員)
- こども教育学科の学生に小学生との触れ合いをさせたい、という話は来ている。(校長)
- ・ 異学年交流についてどのようなものが考えられているのか。(平田委員)
- 縦割り遊びに幼稚園児を招くことを予定している。(教頭)
- ・ 地域との交流など、子供たちはいろいろな経験ができていると思う。(太田委員)
- ・ グローカル人材とはどういうものを意図しているのか、はっきりしていない。学校としてはどうとらえているのか。また、学校運営協議会の資料の中にこういった先生がいるのか、というものが無い。(大澤委員)
- 地域の良さを知る、ということがまず大事だと思う。グローカルという言葉が出る前は、グローバル、世界に目を向ける方が重要視されていた。まずは、地域に根差した学校づくり、地域を支える人材づくりを行い、その上で選択肢を増やしてあげるとことをしていきたい。浜松市としても地域を支えるというところを重要視している。(職員はスライドにて紹介)(校長)
- ・ 地域の人や、小学校にどんな先生がいるかは知らないと思う。(河村委員)
- ・ 安全管理などの、保護者へ連絡したような重要なことは、学校運営協議会委員にも連絡が欲しい。(大澤委員)

(2) いじめ対策の方針について

議長の指示により、教頭からいじめ防止基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 実際のいじめ等の状況はどうなっているか？程度などはどのようなものか。(太田委員)
- 昨年度いじめ認知はほぼ解消となっている。3か月未満のため継続となっているものもあるが、落ち着いている。本人からの訴えと、保護者からの連絡で発覚した。(教頭)
- ・ 双方の感じ方で変わることもあるので、周りがしっかり見てあげるのが大事。(太田委員)
- ・ 気が合わない子はいると思うが、人数が少ない分難しいと思う。見えるならまだいいと思う。人数が少ないと逃げる場所が少ない。(河村委員)
- ・ 重大事項にならないよう、まずは教育目標にもある『細やかな児童理解』が大事だと思う。(大澤委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき説明があり、二鉢栽培の栽培内容については変更の可能性があることを説明した。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

12 その他報告事項等

(1) 職員紹介

(2) 今後の予定

①第2回運営協議会

日時 令和8年6月30日(火) 13:00~15:00

内容 授業参観、児童の実態について情報交換

②第3回運営協議会

日時 令和8年9月30日(水) 14:30~15:30

内容 前半の取組を振り返り、後半の方向性を確認

③第4回運営協議会

日時 令和9年2月12日(金) 13:00~15:00

内容 授業参観、学校関係者評価、次年度の学校運営方針説明、
本年度の振り返り

(3) 次回議長の選出

今回は河村委員、第3回以降も輪番と決定した。

(4) 連絡事項

学校に保管されていた弥生式土器の出土場所(森橋)の位置について情報を求めた。